



### 10月22日(土)

この日は脱穀、先週かけた稲架のネットを脱穀する分だけ外し、稲を脱穀場へ移動。まずはもち米の脱穀を開始しました。もち米はうるち米と比較して粳が大きく褐色が掛っています。脱穀場は散策路沿いであり、道行く人を誘っては脱穀体験をしてもらいました。脱穀機で粉碎された藁が混入するのですが、大きな藁片は次工程の唐箕ではとばせないため、手作業でとりのぞいていきました。



【俳句コーナー】 田んぼメンバー 大屋さん作  
秋深かむ (糯米) 脱穀するや すすき舞う  
秋雲や 木の葉舞い 水の澄む  
晩秋や 風爽やかに 木の葉散る  
爽やかや 秋深みけり 野路の秋  
晩秋や 落ち葉降る 草の花

予定 2022年10月29日(土) 脱穀・唐箕

参加者 甘粕さつき・青葉・慎志郎 大屋進 大貫玲子 粕谷史朗 小坂泰子 高橋潔 丹羽真里 野崎航平 野村紀子 平岩由夫 山口芳 滝沢亮(記)